

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 9 月 6 日 (2007.9.6)

【公開番号】特開 2002-43823 (P2002-43823A)
 【公開日】平成 14 年 2 月 8 日 (2002.2.8)
 【出願番号】特願 2000-219601 (P2000-219601)
 【国際特許分類】

H 0 1 Q 3/26 (2006.01)

H 0 4 B 7/08 (2006.01)

【F I】

H 0 1 Q 3/26 Z

H 0 4 B 7/08 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 7 月 19 日 (2007.7.19)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 7】

前記制御手段は、第 2 の合成手段の出力信号が、予め定めた第 2 の値より小さい間にも、前記可変位相手段における位相変化量を変化させるように前記位相制御信号を出力するものとできる。上述した位相合成回路では、第 1 及び第 2 の入力端子に第 1 及び第 2 の信号が供給されていない状態においても、第 1 の合成手段の出力信号が零となるので、可変位相手段に供給される位相制御信号が固定される。無論、第 1 及び第 2 の入力端子に第 1 及び第 2 の信号が供給され、第 1 の合成手段に出力が生じると、制御手段が、位相可変手段への位相制御信号を変化させるが、或る程度の時間遅れが生じる。そこで、第 1 の合成手段の出力信号が第 1 の値よりも小さいときであっても、第 2 の合成手段の出力信号が第 2 の値よりも 小さい 時には、位相制御信号を固定せずに、変化させておき、速やかに第 1 の信号を第 2 の信号と同相としている。